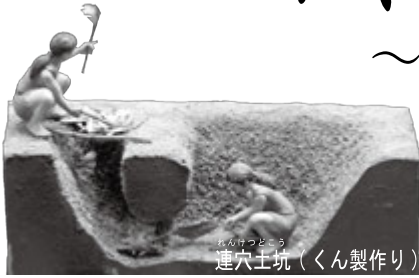


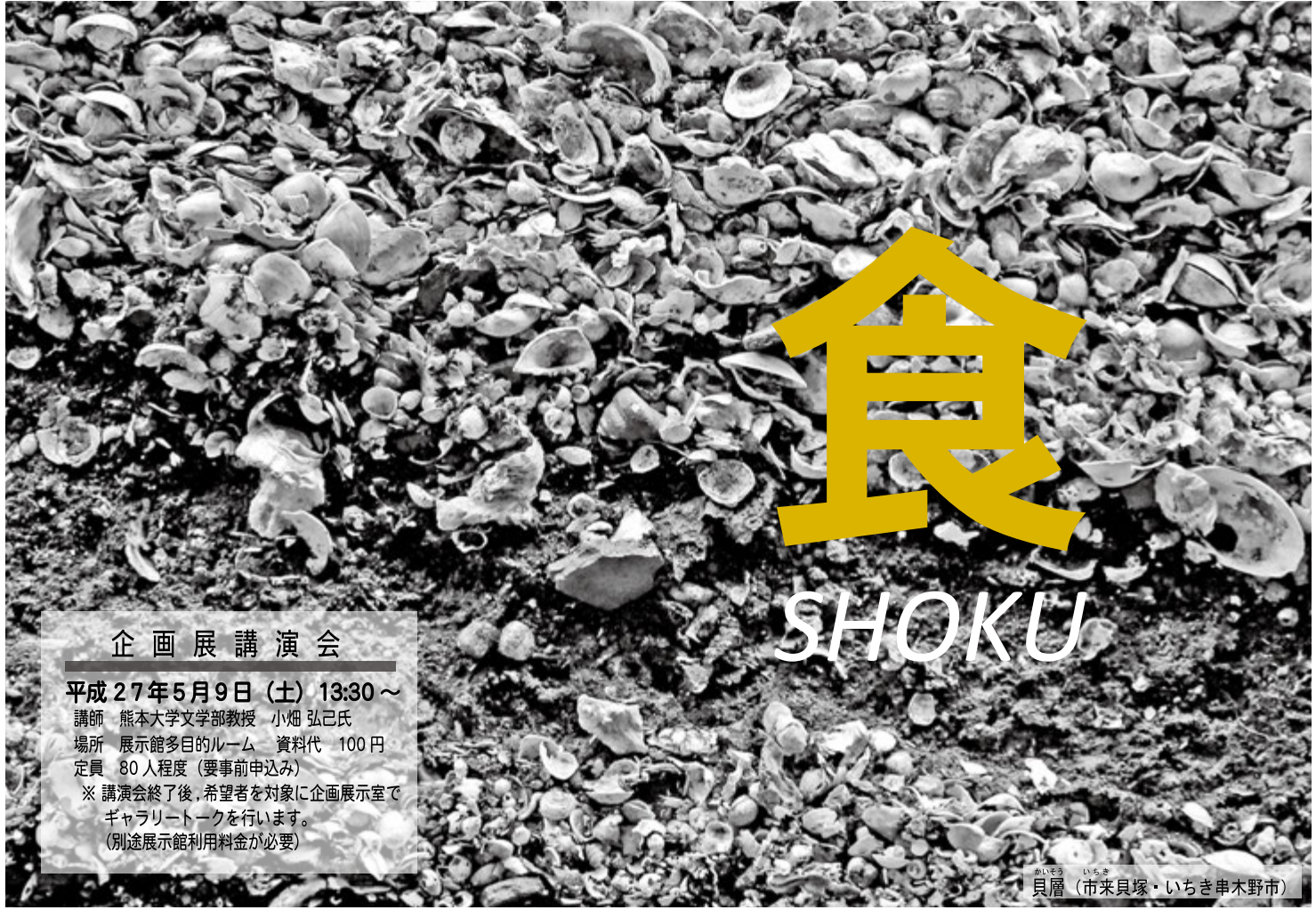
よみがえ
蘇る SHOKU I

いにしえ
～「食」から見える古の生活～



平成27年

4.17[金] ▶ 7.5[日]



食
SHOKU

企画展講演会

平成27年5月9日(土) 13:30～

講師 熊本大学文学部教授 小畑 弘己氏

場所 展示館多目的ルーム 資料代 100円

定員 80人程度(要事前申込み)

※講演会終了後、希望者を対象に企画展示室で
ギャラリートークを行います。
(別途展示館利用料金が必要)

貝層 (市来貝塚・いちぎ串木野市)



重要文化財

角筒土器* (前原遺跡・鹿児島市)



組み合わせ銚

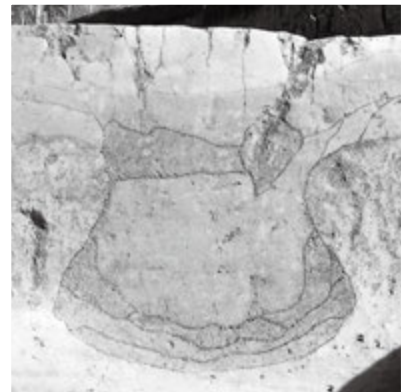
(芝原遺跡・南さつま市)



石皿と磨石* (永迫平遺跡・日置市)



長頸壺* (山ノ口遺跡・錦江町)



国内最古の落し穴 (大津保畑遺跡・中種子町)



公益財団法人 鹿児島県文化振興財団

上野原縄文の森

〒899-4318 鹿児島県霧島市国分上野原縄文の森1番1号
TEL:0995-48-5701 FAX:0995-48-5704

- 開園時間 午前9時～午後5時
- 休園日 毎週月曜日(休日に当たる場合はその翌日)
- 利用料金 小・中学生 150円(120円)
高・大学生 210円(160円)
大人 310円(240円)
()は20名以上の団体料金

- 主催 上野原縄文の森
- 共催 県立埋蔵文化財センター、(公財)埋蔵文化財調査センター
- 後援 南日本新聞社、NHK鹿児島放送局、MBC南日本放送、KTS鹿児島テレビ、
KKB鹿児島放送、KYT鹿児島読売テレビ

*印は、南日本新聞掲載「古の美術品」



いちまき くまの
市来式土器 * (草野貝塚・鹿児島市)



県指定文化財
陰帯文土器 * (三角山遺跡・中種子町)

上野原縄文の森
第42回企画展



県指定文化財
釣り針 (柗原貝塚・垂水市教育委員会)



重要文化財
石鏃 (上野原遺跡・霧島市)



くわ すき
鍬・鋤 (京田遺跡・薩摩川内市)

獲物を求めて山野を駆け巡る遊動の生活から、農耕などによる定住の生活へ・・・。
人は、環境の移り変わりに適応しながら、生き抜くため身近にあるものを活用し、食を確保するために知恵と工夫を凝らして、多種多様な道具を作ったり、調理や保存の方法などを開発したりしてきました。
今回の展示では、発掘調査で得られた多くの情報から「蘇る SHOKU」の第1弾として、古の人々の生活ぶりを「食」というテーマで紹介します。

蘇る

る

SHOKU I



だいつきらがた
台付皿形土器
くまの
(草野貝塚・鹿児島市教育委員会)

*印は、南日本新聞掲載「古の美術品」



そうぎよもん せいじざら
しらいとぼる
双魚文青磁皿 * (白糸原遺跡・南さつま市)

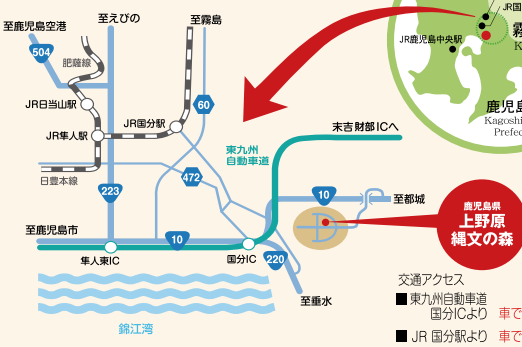
～「食」から見える古の生活～



展示館ジオラマ

鹿児島県上野原縄文の森

霧島市国分上野原縄文の森1番1号



交通アクセス
■ 東九州自動車道 国分ICより 車で約15分
■ JR 国分駅より 車で約20分



縄文の森キャラクター

じよんもんくん

企画展ギャラリートーク

企画展開催中に展示の解説を行います。

- 日 時 開催中の土・日・祝日
1回目 10:30～ 2回目 14:30～
- 会 場 企画展示室 ※各回30分程度
- 問い合わせ先 上野原縄文の森
TEL 0995 (48) 5701 FAX 0995 (48) 5704